

記者発表資料

台風19号に伴う東御市道(白鳥神社線)の復旧に向けた作業を10月29日(火)に開始しました。

台風19号の記録的な大雨に伴って、長野県東御市本海野地先では、信濃川水系千曲川(長野県管理区間)の護岸崩壊により、東御市道白鳥神社線の海野宿橋の流出、橋台崩落や道路の崩落が発生しており、早急な災害復旧が急務となっています。

今般、関東地方整備局では、「大規模災害からの復興に関する法律」における「非常災害」に指定されたことを受け、早急な復旧方法の検討を行うため、10月29日(火)に長野県、東御市の関係者と被災状況や災害発生 の経緯を確認しました。

引き続き、早期復旧に向けて関係者が一丸となって進めて参ります。

長野国道事務所のホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/nagano/>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会、
長野県庁会見場・長野市政記者クラブ・長野市政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 長野国道事務所
副所長(技) 山崎 茂 (やまざき しげる)
計画課長 岡田 哲也(おかだ てつや)
TEL 026-264-7001(代表)

東御市道白鳥神社線の復旧状況



被災状況写真



長野県、東御市との復旧検討会議

